

ちゃんと、いいかげんに生きる。



山形国際ドキュメンタリー映画祭 市民賞受賞

ピリペンコさんの手づくり潜水艦

MR PILIPENKO AND HIS SUBMARINE

VLADIMIR ANDREYEVICH PILIPENKO ANYA MICHAILOVNA PILIPENKO SERGEI SEMYONOVICH HONCHAROV and DOLPHIN

Producer JENS FINTELMANN THOMAS SEEKAMP Commissioning Editor ULRIKE DOTZER SYLVIA NAGEL Executive Producer HUBERT MARADY WOLFGANG KRAMER Dubbing Mixer PIERRE BRAND Underwater Camera MARCO VON DER SCHULENBURG Talents ANDREAS TEICHERT Sound TORSTEN SILBERMANN Music Composed by HINRICH DAGEFÖR FRANK WULFF STEFAN WULFF HENNING STOLL Film Editor RENATE OBER Photography FLORIAN MELZER Written and Directed by JAN HINRIK DREVS and RENÉ HARDER A NONFICTIONPLANET Production In Association with NDR and ARTE

ドイツ | 2006 | ロシア語・ウクライナ語 | カラー | 90分 後援=ドイツ文化センター ウクライナ政府観光通商センター 配給:パンドラ 宣伝:エススペース・サロウ

62歳のピリペンコさんの夢は、「自作の潜水艦で海に潜る」こと。
 バカバカしいと思いつつも、ついつい応援したくなる可愛らしさ!?
 そんな元気と勇気が詰まった、究極のライフワーク・ドキュメンタリー!



山形国際ドキュメンタリー映画祭
 市民賞受賞

荒野で拾ったダイヤのような発見
 — Variety —

www.espace-sarou.co.jp/pilipenko/



好きなものを持ち続けること、周りの人々とうまくやっていくこと、
 ピリペンコさんが教えてくれる、人生を良い加減(いいかげん?)に生きるコツ。

ウクライナの小さな村に住むピリペンコさんは62歳の年金生活者。彼は自作の潜水艦を作って黒海に潜ることを30年も前から夢見ている。貯めた年金を切り崩し、古い部品を集めては潜水艦作りにつけるピリペンコさん。そんな風変わりな趣味に、何かと振り回されっぱなしの妻や村人たち。それでも、純粋に潜水艦作りを楽しむピリペンコさんはどこか憎めない…。果たして、ピリペンコさんは無事に黒海に潜ることができるのか? 抜けるような青空と穏やかな人々、脈絡なく村のあちこちに現れる動物たちが醸し出す、時代に逆行するようなトボケ感とユニークさが観客に愛され、山形国際ドキュメンタリー映画祭では市民賞を受賞した。



見ているだけで心が安らぐ、
 ウクライナの美しくも広大な土地



ウクライナは1991年にソ連から独立。面積は日本の約1.6倍だが、人口は半分以下と少ない。抜けるような青空と土壌が肥沃な農業国で、特にひまわりの生産量は世界第3位。男女平等が進んだ国としても知られ、職業を持たない女性はほとんどいない。ちなみに、ピリペンコさんが潜水艦で潜ろうとしている黒海は、家から400kmも遠く離れたところにある。



ピリペンコさんの手づくり潜水艦 MR PILIPENKO AND HIS SUBMARINE

監督=ヤン・ヒンリック・ドレーフス、レナー・ハルダー 製作=イェンス・フィンテルマン、トマス・ゼーカンプ 撮影=フロリアン・メルツァー 水中撮影=マルコ・フォン・デル・シュレンプルフ、クリスチャン・コピア 音楽=ハインリヒ・ダーグッフェア、フランク・ヴルフ
 出演=ウラジーミル・アンドレイェヴィチ・ピリペンコ、アーニャ・ミハイロヴナ・ピリペンコ、セルゲイ・セ묘ノヴィチ・ホンチャロフ、イルカ号 協力=エヴゲイニフカ村の皆さん
 原題=『Mr.Pilipenko and His Submarine』|ドイツ|2006|ロシア語・ウクライナ語|カラー|190分 後援=ドイツ文化センター ウクライナ政府観光通商センター 配給=バンドラ% 宣伝=エスバス・サロウ%



今秋、ロードショー!
 —特別鑑賞券1,500円絶賛発売中!—

★劇場窓口でお買い求め頂くと「ピリペンコさんをちょっと体験!」潜水艦ペーパークラフト(1/30サイズ)をプレゼント!(限定数)



渋谷駅より徒歩8分、
 富益坂上がり、次の信号スターボックスコーヒー右手入る

[シアター]
イメージフォーラム

03-5766-0114 <http://imageforrum.co.jp>

JR 渋谷駅
 渋谷駅
 富益坂
 スターボックス
 [シアター]
イメージフォーラム